



# 大砂土小だより

学校教育目標「自ら学び、考えて行動する児童の育成」  
～ 認め合い、学び合い、共に育つ ～

<目指す児童像>

かしこい子(知) 明るい子(徳) たくましい子(体)

コミュニケーションを図ることにより、

互いを認め、高め合い、ともに伸びる子

TEL 663-7005

FAX 663-9886

大砂土小学校 ホームページアドレス <http://osato-e.saitama-city.ed.jp/>

メールアドレス osato-e@saitama-city.ed.jp

平成29年6月1日 第3号

## 「強い子は やさしい子」

校長 書上 敦志

先日の運動会では、大砂土っ子一人ひとりが今持てる力を余すことなく発揮し、一人ひとりの笑顔が輝いた一日でした。早朝より応援くださいました保護者や地域の皆様、また、運動会を側面から支えてくださいましたPTA役員の皆様、おやじの会の頼もしいお父様、防犯ボランティアの皆様、ありがとうございました。心より御礼申し上げます。

さて、6月は、さいたま市のいじめ撲滅強化月間です。先日の講話朝会で、大砂土っ子たちに県内の3年生の男の子が書いた話を紹介し、いじめについて考える機会としました。

**31日 「強い子はやさしい子」** ※「心に残る「言葉」100選」日めくりカレンダー<埼玉県>より

この言葉は、その子が小学校に入学したとき、学校でお友だちとなかよくできるようにとお母さんが言ってくれた言葉だそうです。

「ぼくは1年生の時、よくお友だちとけんかをしていました。その時お母さんが『ほんとうに強い人は、キックやパンチをする人じゃなくて、みんなにやさしくできる人だよ。』と教えてくれました。それから、朝学校に行く時にお母さんが『強い子は』と言って、ぼくが『やさしい子』と言って、二人の合言葉になりました。ぼくはやさしい子になろうと思いました。」

さいたま市では、「さいたま市いじめ防止基本方針」を定めその冒頭に、「いじめは卑怯な行為であり、決して許される行為ではない」と記されています。具体的方針の概要を以下にまとめました。参考になさってください。

○いじめを発見したら何が何でも子どもを守り抜くという強い決意と態度で対応する。

○学校いじめ防止基本方針を定め、いじめ防止等のため組織を設置し取組を実施する。

○いじめ問題に対する意識を高める。

○子どもたちが主体的にいじめの防止等のために取り組む活動の場を設定する。

学校は

保護者は

○家庭において、いじめは絶対に許されないことをしっかりと子どもに教育する。

○子どもに声をかけ、話をよく聴き、些細な変化を見逃さない。

○基本的な生活習慣を身に付けさせ、規則正しい食事や睡眠をとらせるなど心の安定を図る。

子どもは

○いじめを発見したら、勇気をもって、そのことをまわりの大人に知らせるとともに、止めるように努める。

○いじめの問題を自分たちの問題として受け止め、自分たちでできることを主体的に考え、行動するよう努める。

○お互いを認め合える人間関係づくりに努める。

大砂土小学校にも、いじめから子どもたちを守るための「いじめ防止基本方針」があります。また、学校、保護者、地域や関係機関の方々に組織する「いじめ防止対策委員会」を設置して、いじめの未然防止や早期発見、対応等にあたります。HPにもUPしてありますのでご覧ください。

人に優しい子は強い子です。大砂土っ子には、「心の強い子」になるよう教職員一同努めてまいります。保護者、地域の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

【学校教育ビジョン：「夢いっぱい 笑顔いっぱい ひとみ輝く大砂土っ子」の育成】